とぴっく

埼玉に布教所開設

本願寺派都市開教

埼玉県比企郡吉見町に浄土真宗本願寺派の新寺院「吉見布教所浄泉寺」(福井学誠専従員＝住職)が開設され、5日に開所式が営まれた。首都圏都市開教対策本部の山内教範本部長、埼玉組の藤井壽雄組長(清浄寺住職)をはじめ親族・法類が集い福井住職と坊守・桂さんの門出を祝った。

同派では首都圏に同派寺院が少ない現状から、都市開教に取り組んでいる。吉見町の借家に開設した浄泉寺は同派埼玉組内の35カ寺目の寺院。本尊・阿弥陀如来が祀られる8畳の仏間で正信偈が唱えられ、小さなお寺が産声をあげた。

山内本部長は「如来さまのお慈悲をいただき、仲間が集まり励まして下さることで、芽が出て根を張っていく」と激励。藤井組長も「お念仏の花を咲かせてほしい」と歓迎した。

福井住職は関東で布教に専心した親鸞聖人の生涯に思いを馳せ、「救世観音のお気持ちを一切群生に聞かしめる。このお気持ちを750回の大遠忌の年にいただき、開所させてもらった」と、喜びと強い決意を示した。

福井住職は富山県浄泉寺に生まれ、宗務所職員として奉職するなかで都市開教を志した。富山県からの離郷門信徒の一人が吉見町の土地寄付を申し出たことで縁が結ばれた。

離郷門信徒との縁で

「今は支援者の方を信徒さんにしたい」と福井住職。大きな信頼を寄せる坊守(妻)の桂さんは在家出身で「戸惑いだらけです」と語る一方、ヨガのインストラクターとして近隣でヨガ教室も開講。「色々な方と一緒に大きくなっていきたい」

すでに寺報を2回発行。今月から「はじめての歎異抄講座」もスタートする。「ご信心をとってもらいたい」。念願の寺院での二人三脚が始まった。

吉見布教所浄泉寺の開所を迎え、笑顔の福井住職と坊守の桂さん

仏教タイムス

発行所
仏教タイムス社
東京都新宿区市谷田町2－7
東ビル6F 〒162－0843
電話代表 (03)3269局6701番
FAX (03)3269局6700番
京都支局
京都市下京区新町通五条下ル
蛭子町106 ベルヴィ五条303
〒600-8302
電話・FAX(075)351局0699番
6ヶ月9,000円、1年18,000円
振替00170-6-33097番
http://www.bukkyo-times.co.jp

©仏教タイムス社 2011